



令和7年5月

1年 87 名 2年 90 名 3年 96 名

全校生徒数 273 名

ホームページアドレス <http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/jh-school/03miya3>

<校訓「富士に学べ」> 校長 菊地 範士

新学期がスタートして1か月が経ちました。新しい環境にも慣れてきたところでしょうか。5月15日からは、白尾セミナー、林間学校、修学旅行の行事が始まります。みなさん一人一人が、それぞれのスローガンの達成を目標に努力してほしいと思います。

今日は校訓について、お話しします。本校の校訓「富士に学べ」は昭和38年(1963年)、9代校長「植松貞治」先生の訓話からできたものです。校訓である「富士に学べ」には、2つの願いが込められています。一つめは「高い頂を持つには広い裾野が必要である。何事にも挑戦し、経験を積み重ね、人としての裾野を広げてほしい。」というもの。もう一つは「努力を続けている姿をきちんと見てくれている人がいる。少なくとも富士は雲に隠れて見えなくても、きちんと見てくれている。見られているかどうかにかかわらず、挑戦し、粘り強く取り組んでほしい。」というものです。つまり、校訓「富士に学べ」とは「努力を怠ることなく挑戦し、人として心を尽くし、高い頂を目指せ。」と私たちに教えてくれているのです。その精神を長く後輩達に受け継がれることを願って昭和39年卒業生の卒業記念として学校正門横に『富士に学べ』の像を建てたそうです。『富士に学べ』の像は12年前に改修され、きれいになりました。本校同窓会が、50年近く経ち老朽化が著しかった像を改修してくれました。同窓会は三中生に「富士に学べ」の精神について、「富士に学ぶ」ということについて、「生きる」ということについて改めて考え、語り合っていってほしいという願いを込めたそうです。

校訓に込められた思いの他にも、富士山に学ぶことは多いと思います。例えば校歌には、「すがしき御山を仰ぎて共に」と霊峰富士をあらわし、「信仰の対象として人々に崇められている富士のように誰からも信頼され、必要とされる存在となれ」「春夏秋冬、その姿は違えど、常に美しい富士のように美しい心の持ち主となれ」など、富士山に学ぶことはたくさんあります。

明日から5月です。校訓の通り「富士に学べ」。そして、学校教育目標「志を立て、共に学ぶ生徒」に向かって、素敵な三中をめざしましょう。

(令和7年4月30日 全校集会から)



【対面式】 令和7年4月9日

新入生に生徒会活動や委員会活動、部活動について紹介をする「対面式」が、生徒会主催で開催されました。富士宮三中には生徒会本部のほか、生活委員会、文化委員会、環境委員会、広報委員会、図書委員会、給食委員会、保健委員会の7つの委員会があります。また部活動は、野球、サッカー、ソフトボール、ソフトテニス、剣道、卓球、バスケットボール、バレーボール、美術、パソコン、吹奏楽があります。

中学校生活では、学級の仲間と授業や行事を成功させようと協力して取り組むこととともに、委員会活動や部活動で、異学年の生徒が同じ目標に向かって活動をしています。どちらもよりよい富士宮三中を想像するための大切な取組です。全校生徒一人一人の活躍で富士宮三中を盛り上げていきましょう。

＜お礼の言葉 新入生代表 加藤 蓮 さん＞（抜粋）

新しく始まる中学校生活に期待で胸を膨らませる一方で、小学校から大きく変化する学校生活に、不安もいっぱいです。今日、具体的な内容を聞くことができ、中学校生活への期待が高まりました。1人1人が、時間を守ったり、や身だしなみをきちんとしたりすることで、三中生の一員として恥ずかしくない学校生活を送ることで、風紀と伝統を守っていききたいと思います。



【生徒集会】 令和7年4月21日

4月の生徒集会は、生徒会本部から「生徒会スローガン」「三中生宣言」「生徒総会」についての話がありました。生徒会スローガン「一期一笑」には、三中生みんなが笑顔で過ごせる学校にしたいという思いが込められています。このスローガンから、去年の生徒総会で、三中生宣言を見直し、以下の3つの宣言が唱えられました。



- 1 「ありがとう」や「ごめんなさい」を素直に言えるのが三中生
- 2 人の良いところを見つけ、認められるのが三中生
- 3 思いやりのある言動ができるのが三中生

3つの宣言をいつでも心におき、高い志をもって、仲間とともに、より良い三中を想像していきましょう。

【学校運営協議会】 令和7年5月1日

本年度、学校運営に地域住民等の声を積極的に生かし、地域と一体となった教育課題の解決を図り、特色ある学校づくりを進めるために、「富士宮第三中学校運営協議会」を設置し、5月1日に第1回協議会を実施いたしました。協議会では、校長から学校運営の基本方針を説明し、委員から承認を得ることができました。会の中では、地域学校協働本部事業の取組についても説明があり、今後の富士宮三中の発展のために、それぞれができることが話し合われました。

